

# 令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

|      |    |     |           |     |       |
|------|----|-----|-----------|-----|-------|
| 学校番号 | 86 | 学校名 | 仙台市立秋保小学校 | 校長名 | 坪井 和子 |
|------|----|-----|-----------|-----|-------|

## 1 取組のタイトル、テーマ

自然や生命とのつながり、共生を考えよう

## 2 取組の紹介



### (1) 花の苗植え、栽培活動

4月に学年ごとに植えたい花や野菜を話し合い、注文して届いた種や苗を中庭に植えました。収穫した野菜は給食のメニューにも取り入れ、おいしくいただきました。



### (2) 田植え、稲刈り

5, 6年生で地域の方にご協力いただきながら、田植えと稲刈りを行いました。育てたお米はそれぞれの学年の調理実習で使用したり、全校の給食のメニューとしても出したりし、おいしくいただきました。



### (3) ごみの分別

燃えるごみとプラスチックのごみ箱を分けて教室に設置することで、ごみの分別を意識しています。



### (4) 環境学習

4年生は総合的な学習の時間に環境をテーマに、むかい＊いきもの研究所の向井博士や宮城県環境教育リーダー大崎自然界部部長の若見先生など、多くの方をゲストティーチャーとしてお招きし、水辺の生き物調査やSDGs等について学びました。



## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

- ・自分たちで育てたい野菜や花などを考え、それらを育てることにより、自然や生命とのつながりを意識することができました。また、育てたものを各家庭に持ち帰って食べたり、調理実習や給食で活用したりすることで、食育につなげることができました。
- ・ごみの分別をすることで、自分たちが身近にできることを意識することができました。
- ・地域の自然に触れることで、郷土愛や自然を愛護する気持ちが高まりました。